

# 安カ川大樹 + 平麻美子 + 古谷淳

contrabass      vocal      piano

2016 **11月27日(日)**

開場 14:30  
開演 15:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3000 円 + 2drinks order

CAFE **BEULMANS**

お問合せ: [info.cafebeulmans@gmail.com](mailto:info.cafebeulmans@gmail.com)

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カロザ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



### 安カ川大樹

1967年、兵庫県西宮市出身。幼少のころよりピアノを始め、明治大学入学後、「ビッグサウンズソサエティーオーケストラ」入部を機に、コントラバスをはじめ。1991年、プロ活動を開始する。96、97年にはマリーナ・ショー (Vo) の全国ツアーに参加。98年より、故日野元彦 (ds) のクインテットに抜擢される。2004年7月安カ川大樹トリオ「KAKEROMA」をリリースし、好評をかくす。2008年レーベルD-MUSICA を立ち上げ、今までに30タイトル以上の意欲的な作品をリリース。2009年より 昭和音楽大学 ジャズ科 講師に就任。2012年13年 JazzPage ベーシスト部門 2年連続第一位。100枚を超える国内外のレコーディングに参加。卓越した音楽センス、技量、スケールの大きなオリジナル曲、今、最も注目を集めているベーシストである。



### 平麻美子

東京都出身、ニューヨーク在住。フィラデルフィアのテンプル大学にてジャズを専攻、在学時代からプロとして活動を始める。卒業後は、NYに活動の拠点を移し、NYの老舗ジャズクラブBlue Noteなどにも出演。2002年度JazzConnect・Vocal Competition部門にて3位入賞。翌年は、ジェームス・マクブライド (「母の色は水の色」著者、作曲家、サキソフォニスト) のグループの一員として全米ツアーに参加。マクブライドに「ミュージシャンが心から一緒に演奏したいと思うシンガー、そして、観客は心からその歌に感動してしまう、そういう歌手」と言わせる程、平麻美子の柔らかく包み込むような声と音楽に対する自然なアプローチは、聴く側だけでなくNYのプロ演奏家達までも魅了している。



### 古谷淳

山梨県出身。高校より渡米、オハイオ州グレンオークハイスクールのビッグバンドGlenoak Jazz Eastのピアニストとしてアメリカやカナダで演奏する。その後パークリー音楽院へ。在学中よりプロとしてボストン、ニューヨークを中心に活動を始める。数々のコンサートやレコーディングに参加しトップミュージシャン達と交流、共演を重ねる機会に恵まれる。2006年から活動拠点を日本へ移し、自己のプロジェクトの他、安カ川大樹、大森明、村田憲一郎をはじめとするベテランミュージシャンから平麻美子、松下マサナオ、大村亘など新世代アーティスト達のグループにも参加する。2009年1stアルバム「Exprimio」、2011年2ndアルバム「Home Songs」をジャズレーベルD-MUSICAからリリースしている。Home Songs収録曲、Homeは2014年度USA Songwriting Competitionにてファイナリストに選出された。

最新プロジェクト the otherside quartetは2016年ファースト・アルバムをリリース予定。